



<本年度クラブ会長方針>

和をもって輪となり、話をもって和とする

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 照井 葉 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 林 順治 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

人類に奉仕するロータリー

<2016-17 年度 R.I. テーマ>
R.I. 会長 ジョン F. ジャーム

第 1584 回例会

基本的教育と識字率向上月間
/ロータリーの友月間
平成28年9月29日(木)
卓話 於名古屋東急ホテル
会員 58名

出席計算数

48名中44名出席
出席率 91・67%
前々回出席率 86・67%

例年プログラム

★バナー交換

★吉田隆彦広報委員長

★MY ROTARYについて

★大上職業奉仕委員長

・WFF(ワールドフードふれ愛フェスタ)チケットについて

★卓話

ロータリーソング

「ROTARY-RY」

指揮者 春日井和良

ピアノ伴奏 富根 玲子

ゲスト

米山優学生

李

相赫

ピクチャー

桃園西門R.C(台湾)

蔡 昌勳さん

ニコボックス

桃園西門R.C蔡さん

ようこそ!

照井 葉

林 順治・吉田 憲一

杉本 忠夫・大原 敏正

久しぶりの例会出席です。My Rotaryに登録よろしくお願ひします。吉田 隆彦
ブータンのマツタケ美味しかったです! 岡部 快圓
蔡さんようこそ名古屋大須R.Cへ。木村 光徳

木村さん、吉田さんおめでとうございました。鬼頭 茂成
岡部さん李さん卓話楽しみにしています。丹下 富博・高木 政義

岩崎 征一・横井 衛
田崎 雅三・岡村 隆徳
春日井和良・大上 晃延

会長挨拶

照井 葉

アイスブレイクと懇談会(ロータリー情報)

最近アイスブレイクという言葉をよく耳にします。初対面の人が多く集まる会合などで、緊張感をほぐしてお互いのコミュニケーションを取り易くする方法です。自己紹介をしたり、ミニゲームをしたり、笑顔になる雰囲気を作る方法はさまざまです。

先日カバナー事務所で服部カバナーの発表による「2760地区の現女性会長及び会長経験者懇談会」が開かれました。2760地区83R.Cでは、現在までに17R.Cで女性会長が誕生し、名古屋名東は2名・名古屋錦は3名の女性会長経験者がいらっしやるので、



2760地区には20名ほどの会長経験者がいます。その中の14名が出席しました。皆さん人生のベテランという雰囲気でした。会議の冒頭にバストガバナーが挨拶されました。

「本日の懇談会を楽しみにしておりました。このように多くの美しい女性と...」という一言で一瞬言葉に詰まり「...というか」とつぶやかれて挨拶が続きました。

女性会長経験者の皆さんは、私も含めて一応緊張しておとなしく座っていたのですが、この一言で会議室は爆笑の渦になり、正にアイスブレイク!緊張感が溶け去ってしまいました。

2760地区は会員数約47700名、うち女性約2100名約4.5%です。これを踏まえて服部カバナーから「女性会員を増やすにはどうすればよいか」「女性だけのクラブを作るというのはどうか」という問題提起でしたが、アイスブレイクで緊張感から解放された女性たちからは、次々と意見が出されました。

「女性会員を増やすという言葉の後ろには、男性入会者が減ったので、女性でも入れるか」という気持ちが見え隠れする。」とか「女性が入会して活躍したいと思って、配偶者が協力しない場合が多く、負担が大きい。」女性だけのクラブを作っても、私なら大奥のよつなクラブには入りません。それより女性に入会を認めないクラブをなくすべき。」など。歯に衣を着せぬ発言に、出席していた男性たちはタジタジ。

女性会員に対しての考え方は各クラブによって差があり、女性を特別扱いするクラブは、せっかくなった女性会員も退会してしまうケースがあるようです。

「女性会員を増やす一番いい方法は、男性会員の意識改革の中にヒントがあるのではないのでしょうか。我がクラブのように男子校を卒業して男女共学にすると視野も広がって、より有意義なロータリー活動につながるのと改めて思いました。

冒頭のバストガバナーの挨拶がアイスブレイクとなって、活発で有意義な意見交換が行われた懇談会でした。



「米山奨学生」になってからの感想
米山奨学生 李 相赫



皆様。こんにちは。米山奨学生の李サンヒョクと申します。今日は15分間の長い卓話の機会を通じて何を話すべきかわからないのか、という悩みがありましたけど、岩崎さんとの相談で米山奨学生になってからの変化、得たもの、感想などについて申し上げます。

その前に私が留学を決めたことまでのお話を簡単に申し上げます。日本社会はこうかわからないですが、韓国社会、特に男性は大学を卒業して就職することが何より重要な社会的価値で、そんなことから一人の成人として認められる雰囲気があります。それゆえ、大学時代には自分が何をしたいのか、何をやるべきか、役に立つのかをきいてみたいという思いがありました。現実には就職のためにほとんどの時間を過ごすようになった。イギリスの政治哲学者の John Rawls は『政治的自由の主

義』という本で民主主義について論ずる際、その前提となるものとしての「市民」についても述べました。彼によりますと、「市民」とは自分なりの意見を持ち、合理的なスタンスで他の意見を持つ人を尊重しながら討論することができるとのことです。教育とは何か、あるいは勉強というのは何かについて様々な答えがあるとは思いますが、Rawls のように他人とのコミュニケーション能力を持つ自律的な一人の社会的存在を育て、自分と社会について模索することではないかと思っております。絶対的な正當性なんてないから、我々は相手の意見を尊重すると同時に、自分なりの意見を持って相手と討論しつづかなければならないです。コミュニケーションの難しさもここにあるのではないかと思います。これについてどう思うのか、あるいは日本社会の教育、日本の若者達の勉強が何を目標としているのか、と日本社会の重要な立場にいる皆様にも伺いたいです。将来、私が教授になっても、こういう問いは相変わらず残るべきだと思います。

また留学のお話に戻ります。私は実は大学院へ進学してより勉強したかったのですが、先に言った社会的な雰囲気の中で出版社に就職しました。出版社で本を企画することは興味深かったですが、自分が著者になって社会に自分なりの主張をしたいという気持ちが多くなりました。もっとも、3年くらい働いた後には大学院で勉強しようとしていたので、進学自体はあまり悩みませんでした。むしろ昔から個人と社会の関係性について興味がありまして、哲学や美学を専攻しようかどうかを迷いましたが、韓国の指導教員との相談で文学を通じてもう一つ質問に對して答えられると言われ、近代日本文学を研究しようと思った。ちなみに、最近の近代文学研究は作品そのものだけではなく、作品を一つのテクニクスとして読解し、テクニクスの構造とどこで現れる言説の構造などを分析して同時代の認識構造や社会構造の特性などを捉える研究が重要な研究方法になりました。すなわち、ただ一つの作品だけでなく、作品と社会の関係が重要な問題の軸になりました。このように、私は文学を経由して個人の認識と社会の関係について研究したかったです。

すべての文学は作者個人の書いたものであると同時に、「この作者自身が何らかの社会的な関係の中にいる存在であるので、文学も一定の社会的なものであるべきです。」が、その中でも「戦争」に関わる文学はより直接に個人と社会の関係性が現れる領域ではないかと思ひ、修士論文は火野葦平の『兵隊三部作』、つまり『妻と兵隊』・『十兵隊』・『花と兵隊』について書きました。

だが、博士課程の留学はただ勉強したいという気持ちだけで行うことができませんでした。修士課程のほとんどの期間は国家の奨学金、あるいは学校からの奨学生に採用され経済的なことはあまり気にしなくてもよいのですが、留学をしますと、就職した時に稼いだお金があるとしても、生活を営むためのものに対して経済的な側面を考慮しなければなりません。それを悩んでいた時に、兄に「あなたがしたいことをして。お金などの問題は私も手伝う」と言われて勇氣をもらいました。私を信じて手伝ってくれた兄がいなかったら、留学することは不可能だったかもしれません。兄は2012年の12月1日に出張したマレーシアで亡くなりました。

兄が亡くなってから少し迷った時期もありましたが、家族と婚約者とともに、今年、米山奨学生になりました。安心して、奨学生になることはただ経済的に役立つというだけでなく、ロータリアンの皆様との交流を通じて得た感情的な楽しみもありました。このお話はただのお礼の言葉ではないです。実は内と外を区別することはないので、あまりの好むことではないですが、「外国」で住むのは自分からも知らない何らかの不安をもち

乗の越える力としてのコミュニケーションについてお話ししたかったからです。私はこのコミュニケーションの力を皆様との出会いを通じてよりよく感じました。皆様から、聞いているスタンスで相手を配慮して頂ける姿、相手と話し合おうとするスタンス、相手の話に耳をすまして理解しようとするスタンスなど、いわゆるコミュニケーションについて学びました。それゆえ、皆様に感謝の言葉をお伝えしたい気持ちが胸にいつぱいあります。

最後に一しだけ言い加えます。米山奨学生になって初めて高山・白川郷へ旅行しました。昔から日本ドラマなどで見た白川郷の風景はとても綺麗で、高山にある日本の伝統的な建物といろいろな国籍の人々が溢れた朝の活力のイメージが妙に混じり合って何か感動の気持ちになりました。未来の私も未来の韓国も、未来の日本もそういうイメージのようになり美しい活力が溢れるものの一歩一歩近づき、そのため様々な「他者」とコミュニケーションしようとするものになるという希望を持ってまいります。

「清聴ありがとうございます」

卓話

「変化するロータリー」

西部 快園



2016年規定審議会：

クラブ運営に大幅な柔軟性

今年4月、世界中のロータリー地区の代表議員がシカゴに集まり、ロータリーの方針の見直しを行い、クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定をしました。これらの決定には、例会の頻度、場所、方法、および会員種類に関する変更が含まれます。

なぜ変更が必要なのか？

一部の国や地域でロータリーが急速に成長している一方で、会員数の減少や会員平均年齢の高齢化といった問題に直面している国や地域もあります。

これまで15年間、ロータリーでは、会員資格、職業分類、クラブ運営に革新性を取り入れた試験的プログラムを実施してきました。これらの試験結果や会員からの報告に基づいて、例会方法、会員資格、

クラブへの参加方法などについてクラブが決定できる柔軟性が多ければ多いほど、クラブに活気が生まれ、成長する傾向にあることが分かっています。

今回の規定審議会の決定により、すべてのロータリークラブは、例会や出席、クラブの構造、会員種類について、規定審議会が承認した新しいオプションを取り入れてクラブ細則を修正することが可能となります。ただし、これらの変更を加えないことを選択するクラブは、従来と同じ方法を取り続けることができます。

例会の頻度、形式

出席に関する柔軟性

規定審議会の代表議員は、ロータリークラブ例会の運営方法に関する制約をなくすという制定案を圧倒的多数で採択し、クラブの健全さは出席率だけで決まるものではないと認識しました。R-理事事会と審議会代表議員は、クラブに以下の裁量を与えることに同意しました。

- 例会の曜日と時間を自由に決定する
- 必要に応じて例会を変更または中止する
- 奉仕プロジェクトまたは社交行事を「例会」とみなす
- 直接顔を合わせる例会、オンラインでの例会、その両方を交互

に行う例会、あるいは両方の方法を同時に用いる例会(例：直接顔を合わせる例会にオンライン「ビデオチャット」で参加する)のいずれかを選択し、出席要件、または出席要件を満たさなかった会員の終結に関する方針を緩める(または厳しくする)。

クラブは、少なくとも月に一回、何らかの方法で例会を行う限り、例会頻度を減らすことができます。ただし、各月の最終例会後15日以内に月次出席報告をメンバーに提出するという要件は変わりません。

これらの規定審議会の決定は、標準ロータリークラブ定款の現行の規定に変更を加えるものではありません。例会や出席、クラブの構造、会員種類について変更を採用することをクラブが選択する場合、クラブ細則を修正する必要はありません。一方で、これらの変更を加えないことを選択するクラブは、従来と同じ方法を維持することができます。

Eクラブとロータリークラブ

例会方法に関する大幅な柔軟性を全ロータリークラブに認めることを決定した2016年規定審議会は、Eクラブと従来型クラブを区別する必要性がなくなったことを認識しました。この理由から、国際ロータリー細則と標準ロータ

リークラブ定款からEクラブに関する言及が削除されました。ただし、Eクラブはオンラインのみまたは主にオンラインで例会を開くことを強調するために、引き続き同じ名称を使い、Eクラブとしての立場を維持することができます。

会員種類に関する柔軟性

R-1細則と標準ロータリークラブ定款の規定では、「正会員」と「名誉会員」の2つの会員種類があります。クラブ細則を修正することにより、クラブは、地元のニーズに応じて新しい会員種類を追加できます(例：準会員、法人会員、家族会員など)。

国際ロータリーに記録され、会員への全恩恵を享受できるのは、R-1人頭分担保を支払った正会員のみとなります。

追加の会員種類を設けるクラブは、これらの会費を「正会員」としてロータリークラブに報告すべきです。また、これらの会員のR-1人頭分担保が支払われるようにすることは、クラブの責任となります。

クラブと地区は、これらの会員のR-1人頭分担保以外の会費(クラブ会費、地区賦課金、食事代など)、出席要件、奉仕活動への参加について独自の方針を定め、これをクラブ細則に反映させます。

・元会員や移籍会員の入会についての要件は、各クラブの裁量で決められます。これには、現ローターアクトの入会をクラブが認めるかどうか含まれません。

ローターアクトの二重会員身分

審議会は、国際ローター細則を変更し、ロータークラブ入会の資格を満たす現役ローターアクトが、ローターアクト会員であり続けると同時にロータークラブに入会できることを認めました。ロータークラブ入会資格をもつ若いリーダーに、ローターアクトへの関与を維持できる方法を提供すると同時に、例会の形式と頻度的大幅な柔軟性を認めることにより、ローターアクトがロータークラブにスムーズに移行できることを期待されます。ローターファミリーの一員であるローターアクトは、世界市民としての意識を持ち、かつ奉仕、世界理解、平和というローターの目標を共有する人たつです。

クラブは今後も新会員から入会金を集めることができませんか？

はい。審議会の決定により、ローター細則とクラブ定款から「入会金」が削除され、新会員は入会金を支払わなくても入会できるようになります。各クラブの裁量で今後も入会金を徴収できます。クラブは、入会金(やその他の費用)

に関する規定をクラブ細則に加えることができます。

一連の変更によって、ローターの評判やブランドが損なわれることはありませんか？

2016年審議会が採択された制定案は、例会や会員種類に関するクラブの柔軟性を認める一方で、ローターの本質からの逸脱を認めるものではありません。

- ・ローターは、事業や専門職および地域社会のリーダーであることに変わりはありません。
- ・会員の資格に変更はありません。
- ・ローターの基本的信条である「ローターの目的」に変更はありません。
- ・ローターの本質を表した文「リーダーのネットワークへ」「アイデアを広げる」「行動する」に変更はありません。
- ・親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップというローターの価値観に変更はありません。
- ・ローターの最も大切な特徴の一つである「四つのテスト」に変更はありません。

審議会による変更は、ローター会員の資格や資質を脅かすものではありません。むしろ、これらの変更は、第2世紀においてロータークラブが今目的な意味を持ち続け、変化する環境に適応していく能力を与えるものです。

変更はいつ有効となりますか？

2016年7月1日に有効となります。現会員および地元の仕事人や市民リーダーのニーズと関心にクラブが応えるために、クラブがどのような変更を取り入れるべきか(または取り入れないか)を、今から話し合うことをお勧めします。

バナー交換

第3500地区(台湾) 蔡昌勳さん



その他・お知らせ

老人介護施設訪問

「特別養護老人ホーム 鳩の丘」社会奉仕委員長 渡辺 観永 平成28年9月18日(日)、北区にある「特別養護老人ホーム 鳩の丘」で音楽演奏による慰問を行いました。会員およびクラブ関係者37名、名古屋インターアクトクラブ2名、ROTEX1名、ノルウェーからの受入青少年交換学生1名の総勢41名で賑やかに訪問しました。

今回の訪問地は、音楽奉仕参加者が毎月独自に奉仕活動をなさっているという場所ですが、独自のステージがあるのに驚かされました。いつもですと会員の小澤幸男さん所有の Hammond オルガンをホールに運び込むのに大騒ぎをしているのですが、施設の方々が協力して下さり、楽に設置することが出来ました。



照井英夫会長の司会進行に会場の皆さんの顔が期待に高まります。懐かしいオルガンの音色をバックに、こども合唱隊「ほこりあほこ」による童謡にはじまり、当クラブの合唱同好会「オオスシנגラス」の唱歌、またボランティアの稲葉禮子さんによるギターの演奏、渡辺由美さんとの合奏など、施設のお年寄りは大変喜ばれ、感動で涙ぐむ方もいらっしゃいました。ご家族の介護・面会にまだまだ立ち寄りた方々も、合唱、手拍子をされ、こんなすばらしいひとときをありがとうございました。

とおっしゃってくださいました。1時間の演奏はあっという間に過ぎ、最後は、元プロ野球場のオルガン奏者でもあった鈴木郁子さんによる「燃えよドラムス」の演奏に、手拍子や声援で大いに盛り上がって締めくくることができました。



「協力をいただいた皆さんありがとうございます。次回も来年度を予定しております。是非ご参加ください！」

10月13日(木) 例会の案内
例会発表 10月11日(火)
4RC合同例会
於名古屋観光ホテル

広報委員会

- 吉田 隆彦・杉浦 令淑
- 近藤 明美・伊藤 正明
- *本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。